

1. 大会名 平成22年度全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会
(おいでませ！山口国体ライフル射撃競技リハーサル大会)
2. 主催 (社)日本ライフル射撃協会 山口県 山口県教育委員会
おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会
3. 主管 山口県ライフル射撃協会
4. 後援 広島県 広島県教育委員会 広島市 安芸太田町 安芸太田町教育委員会
(財)山口県体育協会 日本放送協会(申請中)
5. 期日 平成22年9月3日(金)～5日(日) 【3日間】
6. 会場 つつがライフル射撃場
広島県山県郡安芸太田町大字上筒賀919番地 (TEL 0826-32-2249)
7. 開会式 実施しない
8. 閉会式 平成22年9月5日(日) 15:10～
9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
3日 (金)	50m3×40M	9:00～	52人以内	○
	10mP60M	9:00～	48人以内	
	10mS40W	10:45～	48人以内	○
4日 (土)	50mP60W	9:00～	52人以内	
	50mP60M	10:45～	52人以内	○
	10mP40W	9:00～	48人以内	競技中止
	10mS60M	10:00～	48人以内	○
	AP40W	12:15～	48人以内	○
	BP40JW	9:00～	24人以内	○
5日 (日)	BRS60JM	9:00～	33人以内	○
	50m3×20W	9:00～	52人以内	○
	AP60M	9:00～	48人以内	○
	BP40JM	9:00～	24人以内	○
	BRS40JW	9:00～	33人以内	○

備考の○の種目は、ファイナルを実施する。

10. 競技規則 (社)日本ライフル射撃協会競技規則による。
11. 使用標的 (1) 50m種目 電子標的
(2) 10mライフル 電子標的
(3) 10mピストル 電子標的
(4) ビーム種目 日本ライフル射撃競技規則による標的
12. 参加資格 (社)日本ライフル射撃協会会員で、APWを除き、50mWは初段、その他の種目は3段以上の段位を有する者。学生又は生徒の身分を有する者は一般登録であっても参加を認めない。
ただし、リハーサル大会種目(BRJ、BPJ種目)参加者については、(社)日本ライフル射撃協会会員であれば参加できる。

13. 参加制限 参加申込み人数が定員を超える場合は、各種目とも都道府県各1名はエントリー出来るものとし、次に段級の上位の者から順に参加を認め、同段の場合は段級登録年月日の新しい者から参加を認める。

なお、参加を認めなかった場合には参加料を返却する。

(1) 2種目以上申し込む場合は、優先種目に①、②と申込書に明記のこと。

(2) 1人1日1種目とする。

14. 表彰 各表彰者には、次のとおり選手権証を授与する。

『秩父宮記念盾』は50mP60Mの優勝者に授与する。(持ち回り)

『NHK杯』は10mS60M・10mS40Wの優勝者に授与する。(持ち回り)

各種目とも 1位 選手権証、メダル(日ラ)

2～3位 賞状、メダル(日ラ)

4～8位 賞状 (日ラ)

ただし、(1) 参加人数が10人に満たない種目については、1位から3位の表彰とし、選手権証の授与は行わない。

(2) 参加人数が5人に満たない種目については、表彰は行わない。

(3) 参加人数が3人に満たない種目については、競技を中止する。

15. 参加料

種目	参加料
50mP60M	7,000円
50m3×40M	11,000円
50mP60W	7,000円
50m3×20W	8,000円
10mS60M	4,500円
10mP60M	4,500円
10mS40W	4,000円
10mP40W	4,000円
AP60M	4,500円
AP40W	4,000円
BRS60JM	2,000円
BRS40JW	2,000円
BPD40JM	2,000円
BPD40JW	2,000円

日本記録保持者(ファイナルを含み、日本タイ記録を除く)の当該記録に係わる種目についての参加負担金は無料とするので、参加申込書にその旨を明記すること。参加負担金は、上表に掲げる種目に応じそれぞれ定める金額を所定の振り込み用紙により下記振込先に振り込むこと。

なお、いったん納入した参加負担金は、「13.参加制限」により参加申込人数が定員を超えた場合において参加が認められなかったときを除き返却しない。

(振込先) 金融機関 山口銀行 県庁内支店

口座番号 6174736

口座名義 おいでませ!山口国体・山口大会実行委員会

事務局長 半田 健二

16. 参加申込 (1) 加盟団体で取りまとめ、6月15日(火)までに必着するよう、申込書3部作成し、下記にそれぞれ1部ずつ送付して申し込むこと。(1部は加盟団体保管)

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館514号

社団法人 日本ライフル射撃協会国体委員会

TEL 03-3481-2389 FAX 03-3481-2392

◎〒731-3702 広島県山県郡安芸太田町大字中筒賀1693-1
安芸太田町筒賀支所2階
おいでませ！山口国体安芸太田事務所
TEL 0826-32-2022 FAX 0826-32-2023

- (2) プログラム編成の都合上、締切り後の変更は認めない。
- (3) 申込みは所定の申込書を使用し、参加負担金振込通知書(写し)を同封すること。
- (4) 会員ID、段位番号及び生年月日の明記なき場合は受付けない。ただし、会員ID及び段位証書が未着の場合は、登録年月日を明記のこと。

17. 宿泊・昼食 各自負担。宿舎の手配については、別に定める。

18. 銃器・弾薬
- (1) 10mライフル、AP種目の出場選手は、銃の所持許可証、射手手帳及び会員証を、50mライフル種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び会員証を携帯すること。ただし、省庁装備銃に関しては、所持許可証の代わりに、所属長の発行する携帯証明書を持参しなければならない。
 - (2) 銃器は、各自携帯し、競技開始前に検査を受けなければならない。検査の際には射手手帳及び会員証を提示すること。なお、ビーム・ライフル及びビーム・ピストルは、各自持参するものを使用すること。
 - (3) 銃器の携帯運搬については、特に留意すること。大会期間中は、会場の銃器保管庫に銃(SB、AR、AP)を預けること。(預ける際は、SBはボルト、AR・APはシリンダーをガンケースに同梱しないこと。)
 - (4) BR・BPについては大会期間中は所定の場所に保管すること。
 - (5) 実包の管理については各自が充分留意すること。

19. 公式練習 平成22年9月2日(木) 9:00~13:00 (SB・AR・AP)
9月3日(金) 9:00~13:00 (BR・BP)

20. 大会責任者 大会委員長：(社)日本ライフル射撃協会 専務理事 松丸 喜一郎
競技委員長：(社)日本ライフル射撃協会 国体委員長 來栖 行正

21. 諸会議 (1) 競技運営責任者会議

日時 平成22年 9月 2日(木) 15:00~
場所 川・森・文化・交流センター

〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町大字加計5908-2
TEL 0826-22-2126 FAX 0826-22-2127

(2) 代表者会議

各加盟団体は、代表者を定め、代表者会議に必ず出席すること。
プログラム等は会場にて配布する。

日時 平成22年 9月 2日(木) 17:00~
場所 川・森・文化・交流センター

〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町大字加計5908-2
TEL 0826-22-2126 FAX 0826-22-2127

22. その他
- (1) 加盟団体の責任者は本要項を参加者に周知徹底すること。
 - (2) 参加者は健康保険証を持参すること。
 - (3) 主催者として、競技中に監督・選手が傷害を受けた場合は、応急処置を行うが、傷害補償責任等は一切負わない。
 - (4) 参加選手は財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険に加入することが望ましい。
 - (5) 公式練習は射座の関係上、1時間ごとの入替制とする。